

解雇は殊々を鋭然し、賃額日減下し、新賃日高く、此等世の労働条件も、至る
處改善されんべしつゝある。
而かも、此労働者の生活も、最低限に引下げて着したる是れ、その根本日頗
る不安定なるものあり。従つて賃額日減下は、現在の安定状態を、出来
得る限り承認せしめんとして、遂々甚極に労働者側を彈圧する。

又その彈圧政策は、只して單純なものでもなく、嘗て農工労働者等命令の如
き露骨なものも此に。労働組合の幹部を弾圧し、或は労働組合を一部の如
き組織して労資協定の等しい並置得る等して労働者の利益を排せしむ。無産階級に先
合約勢力の漸進的進歩を阻害する如き巧妙な手段をも用ひ、更に労働者側の先
に依つて、労働者の團結を完全に資本家に弾壓せしめんとする如き手段をも
採用してゐる。

然し然らざるのみならず、凡そ此の資本に依る支配階級を彈圧政策、進歩的あり
と謂ふ、労働者側が利益を享受し得る為めは、是れを爲すに、労働組合の必要を知り
労働者日當生を組織の武器として、労働組合に對する組織口喧まじり、之を、何
れかの如き欺詐の下に於ける吾等労働者の利益を阻害するに、労働者側四百萬
余に比して、組織されたものは、僅か二十餘萬、知るに全体的に五至四至に過ぎ

ず、而も此種りく彼等日當生組織が如何の聯合体と、十數組の組合に孤立
分散し、未だ全体的聯合せしめざる何れかの統一の機關を有してゐるに、
斯くて今や又既得利益の及前の利益に對抗する為めに、益々大なる未組織大衆を
組織し、動員する爲にも、全労働組合を統一にしなければならぬ状況に迫られつゝ
ある。

此労働組合の統一に對し、現時労働組合の統一の幹部は、極力反對して常に
分散対立の是はしき傾向を助成せんとし、あるも、一方大くの團體は、労働
組合の統一の必要を痛感し、一部の及前の利益を擁護するに拘はらず、大衆の眞の要求
に立脚して實際の形勢は統一に所つて是を待つ、ある。

吾等労働組合過去一ヶ月間の運動

前述の如き、複雑な階級の形勢の基に、本評議會は、創設以來今日迄実に終
身の困難に遭遇し來て來つた。

即ち、(一) 貧窮、資本家が、明る所に於て本評議會加盟組合を、同組織せし
めんとする、陰謀に對する闘ひ、(二) 全労働組合運動の觀察にある、一部の労働
組合幹部が本評議會に對し、有失差違（或は云々）を中傷し、吾等が、前年の